

福島市復興計画(原案)に対するパブリックコメントの結果概要

◆募集期間

平成23年12月19日(月) ～ 平成24年 1月18日(水)

◆意見提出状況

・意見提出者・団体数:37通(35人・2団体) ・意見件数:124件

◆意見対応状況

・意見を踏まえ原案の一部修正:1件

◆地区別意見提出状況

(単位:人)

地区	人数	構成比
本庁	9	24.3%
清水	6	16.2%
蓬萊	5	13.5%
松川	3	8.1%
杉妻	3	8.1%
信夫	3	8.1%
立子山	2	5.4%
信陵	1	2.7%
北信	1	2.7%
飯坂	1	2.7%
飯野	1	2.7%
渡利	1	2.7%
市外在住者	1	2.7%
合計	37	

◆年代・性別による意見提出状況

(単位:人)

年代	人数			総計
	男	女	団体	
20代	2 (5.4%)			2 (5.4%)
30代	1 (2.7%)			1 (2.7%)
40代	4 (10.8%)	3 (8.1%)		7 (18.9%)
50代	3 (8.1%)	2 (5.4%)		5 (13.5%)
60代以上	9 (24.4%)	5 (13.5%)		14 (37.9%)
不明	4 (10.8%)	2 (5.4%)		6 (16.2%)
団体			2 (5.4%)	2 (5.4%)
合計	23 (62.2%)	12 (32.4%)	2 (5.4%)	37

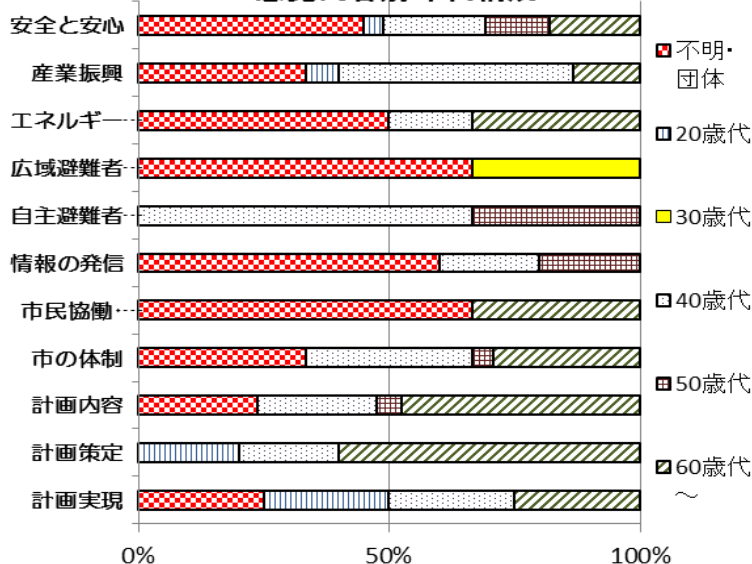
◆意見内容について

124件のご意見について、その内容を分類して集計しました。

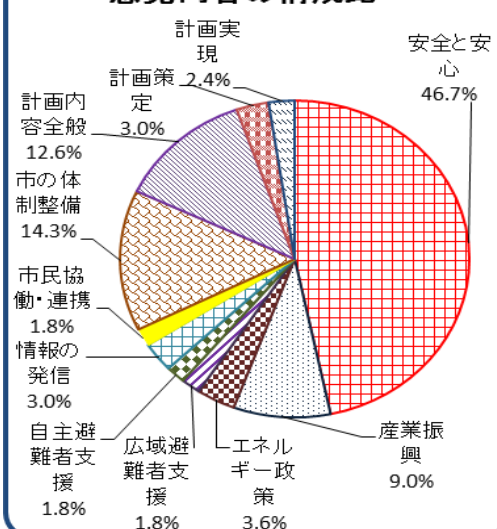
ひとつのご意見の中に、複数の内容が記載されているものもありますので、件数は提出意見数(124件)と一致していません。

意見内容	60歳代～	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	不明・団体	合計	構成比
安全と安心について	14	10	16	0	3	35	78	46.7%
産業振興について	2	0	7	0	1	5	15	9.0%
エネルギー政策(原子力)について	2	0	1	0	0	3	6	3.6%
広域避難者支援について	0	0	0	1	0	2	3	1.8%
自主避難者支援について	0	1	2	0	0	0	3	1.8%
情報の発信について	0	1	1	0	0	3	5	3.0%
市民協働・関係機関等との連携について	1	0	0	0	0	2	3	1.8%
市の体制整備について	7	1	8	0	0	8	24	14.3%
計画内容全般について	10	1	5	0	0	5	21	12.6%
計画策定について	3	0	1		1	0	5	3.0%
計画実現のために	1	0	1		1	1	4	2.4%
合 計	40	14	42	1	6	64	167	100%

意見内容別年代構成



意見内容の構成比



◆意見内容の詳細

意見内容	件数	構成比
安全と安心について	78	46.7%
除染の実施について	21	12.6%
健康の維持・増進について	19	11.4%
食品の安全確保について	3	1.8%
経済的補償等について	10	6.0%
教育(環境)について	15	9.0%
社会基盤整備等について	8	4.8%
その他(原発事故収束等)	2	1.2%
産業振興について	15	9.0%
新規誘致について	3	1.8%
既存産業支援について	3	1.8%
再生可能エネルギー産業振興について	3	1.8%
その他	6	3.6%
エネルギー政策(原子力)について	6	3.6%
原発廃炉について	3	1.8%
脱原発(原発廃止)について	1	0.6%
その他	2	1.2%
広域避難者支援について	3	1.8%
自主避難者支援について	3	1.8%
情報の発信について	5	3.0%
正しい情報の提供について	3	1.8%
分かりやすい情報の提供について	2	1.2%
市民協働・関係機関等との連携について	3	1.8%
市の体制整備	24	14.3%
計画内容全般	21	12.6%
計画策定について	5	3.0%
計画実現のために	4	2.4%
合 計	167	100%

◆特徴点等

意見提出状況について

○年齢・性別による提出数

- ・男性が総数の2/3を占める。また、年齢では50代以降が半数を占める。市内の2団体からも意見が寄せられている。

○地区別意見提出状況

- ・本庁管内・清水・蓬萊地区の合算だけで半数を占める。市外在住者については、本計画に利害関係を有する者からの提出である。

意見内容について

○「安全と安心」について

- ・意見が最も多く、その中でも“除染”と“健康”に関する意見が多い。
- ・除染に関しては、早期の実施を求める意見が多い。
- ・健康に関しては、子どもの健康を危惧する意見が多く、妊産婦らとともに“疎開”を求める意見や18歳までの医療費の無料化を求める意見が出されている。
- ・健康については、上記のような特別な施策を求める意見ばかりでなく、免疫力の向上や分煙化等日常生活の改善についての意見もあった。

○「市の体制整備」について

- ・意見が2番目に多く、市の組織機構に対する意見や、東電に対して賠償請求を行い財政の健全性を確保するよう求める意見が寄せられている。

○その他

- ・福島県の復興ビジョンで掲げられた“脱原発”について、本市も踏襲するよう求める意見や、原発の廃炉を求める意見は比較的少なかった。